

2023年3月3日
グロービス経営大学院

ニュースリリース

グロービス、ChatGPTを使った対話型の経営教育システム「GAiChaL」を世界に先駆けて導入へ

グロービス経営大学院(東京都千代田区、学長:堀義人)は、対話向け大規模言語モデル「ChatGPT」を活用した対話型の学習システム、GLOBIS AI Chat Learning(略称GAiChaL、ガイチャル)を開発し、2023年3月中旬から動画とAIで学ぶMBA単位「ナノ単科」向けにリリースすることを発表します。

GAiChaLは経営教育分野でグロービスAI経営教育研究所(GLOBIS AI Management Education Research Institute、略称GAiMERi)が世界に先駆けて開発したシステムです。会話型AIサービス「ChatGPT」などを運営するOpenAI社が2023年3月1日にChatGPTのAPIを公開したことに伴い、グロービス経営大学院が提供する「ナノ単科」にChatGPTを実装させて、演習問題に対して質疑応答を通して対話的に学習するシステムを世界に先駆けて導入することを意思決定しました。

「ナノ単科」は、GLOBIS 学び放題のコンテンツを活用して、動画とAIを組み合わせて学び、単科の1/3の授業料で、1/3の単位(0.5単位)が取得できるグロービス経営大学院の新たな科目として、2022年4月よりサービス提供を開始しています。

今回リリースしたGAiChaLは、グロービスの経営教育のノウハウをコンテキストに織り込むことでChatGPTの回答を方向付け、自然な対話によって経営学の概念を学べるように工夫しています。将来的にはグロービス経営大学院がケースメソッドで大事にしている対話的な学習を人を介さずにAIで実現することを目指します。

グロービス経営大学院では、テクノロジーを使った創造と変革、すなわちテクノバートを担う次世代ビジネスリーダーの育成をミッションとしており、常に最先端の技術や手法を取り入れた教育プログラム、テクノバートMBAの開発・改善に取り組んでいます。2016年からビジネスにイノベーションを生み出すリーダーを育成する「テクノバート*」の科目提供を開始しています。

「テクノバート」を標榜する経営大学院として、2019年から入試の書類選考にAIを試験導入するなど、挑戦的な取り組みを行ってきました。また自社で研究・開発した「GAiDES(GLOBIS AI Document Evaluation System)」と「GAiL」で、すでに2つの特許を取得。1つめは2021年、自社開発したAIによる自然言語テキスト解析エンジン「GAiDES」を搭載したレポート採点支援システムに関して、グロービス初となる特許取得となりました。次いで2022年に新たに特許を取得したAIラーニングシステム「GAiL」は、AIを使った記述式学習システムで、AIによるフィードバックをもとに学習を進めることを可能とし、「ナノ単科」の学習サイクルにおける「AIによる記述式学習」に活用されています。

さらにグロービスは、ディープラーニングを使った囲碁AI(GLOBIS-AQZ)を産業技術総合研究所等の支援・協力で構築して、中韓や欧州の囲碁AIと世界大会で競った実績があります。今回のGAiChaLの導入はこれまでのAI開発の蓄積を元に急ピッチで実現させたものです。グロービス経営大学院はこの結果、「世界初のAIを活用したコンテンツ&ディスカッション融合型MBA単位プログラム」を実現することとなりました。

今後もGAiMERiの研究を活かし、最先端のテクノロジーを活用することで、一人でも多くのビジネスパーソンに最適な学びの場を提供してまいります。

*テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせた造語。

■グロービスAI経営教育研究所(略称GAIiMERi)の概要

2017年2月開設。国内最大のビジネススクールであるグロービス経営大学院、企業の人材育成や組織変革など教育現場から得られる知見と、AIをはじめとするデジタルテクノロジーや認知科学の発展がもたらすイノベーションを統合し、次世代の経営教育モデルの研究開発を推進する研究所。

ナノ単科URL:<https://mba.globis.ac.jp/nano-mba/>

◆グロービス経営大学院

(日本語MBAプログラム:<https://mba.globis.ac.jp> 英語MBAプログラム:<https://www.globis.ac.jp>)

グロービス経営大学院は、2006年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。日本語MBAプログラムは、東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・オンラインの6キャンパスに加え、水戸・横浜に特設キャンパスを開設。英語MBAプログラムは、パートタイム・フルタイム・オンラインを展開し、世界各国から多様な学生が集まっています。2006年開学当初78名だった入学者数は、2022年4月には日本語プログラムで1,158名に達し、日本最大のビジネススクールに成長。グロービス経営大学院は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノバート時代の世界No.1MBAを目指していきます。

◆グロービス (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS 知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

・グロービス・エグゼクティブ・スクール

・グロービス・マネジメント・スクール

・企業内研修

・出版／電子出版

・「GLOBIS 知見録」／「GLOBIS Insights」

・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.

GLOBIS Thailand Co. Ltd.

GLOBIS USA, Inc.



GLOBIS Europe BV

その他の活動:

- ・一般社団法人G1
- ・一般財団法人KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼、田村菜津紀、

E-MAIL: pr-info@globis.com